

生まれてくる赤ちゃんのために

風しんの抗体検査が

無料で受けられます

妊婦、特に妊娠初期の女性が風しんにかかると、生まれてくる赤ちゃんにも感染し「先天性風しん症候群」という病気にかかってしまうことがあります。

両親が風しんにかからな
いために、ワクチンを接種し風しんに対する免疫を獲得とすることが有効です。
赤ちゃんが生まれつきの病気にならないよう、女性



だけでなく男性も風しん抗体検査を受け、免疫が無い場合は予防接種を受けるようにしましょう。

なお、過去に風しん抗体検査を受けたことのある人や、風しんの既往歴がある人、風しんの既往歴がある人は対象外となりますので、ご注意ください。

▽実施期間 4月1日～来年3月31日

▽対象者

- ・妊婦を希望する女性
- ・妊娠を希望する女性の配偶者
- ・過去に風しんの抗体価が低いと診断された妊婦の配偶者

▽申込方法 医療機関により異なりますので、受診を希

望する医療機関に事前にお問い合わせください。

▽実施医療機関 ▼うらべ内科クリニック (☎89-7465) ▼近藤医院 (☎82-3328) ▼県立山田病院 (☎82-2111)

▽持参する物

- ・住所を証明する書類(運転免許証、健康保険被保険者証など)
- ・過去に風しんの抗体価が低いと診断された妊婦の配偶者は、妊婦の抗体検査の結果が分かるもの

▽検査結果の通知 検査の1～2週間後に再来院した際、お知らせします。

詳しくは各医療機関とご相談ください。

◆申込先・問い合わせ

保健福祉部医療政策室 感染症担当 (☎019-6291547) へ。

日本脳炎の予防接種忘れずに

町では、日本脳炎の予防接種を実施しています。日本脳炎は、豚などの体内で増えたウイルスが蚊により媒介され人に感染する病気です。蚊が発生する夏季到来前の早めの接種をお勧めします。

▷接種時期および対象者 町内に住所を有し、下表のいずれかに該当する方

	望ましい接種時期	対象者(無料接種できる時期)
1期初回	3歳から4歳に達するまでの時期	生後6カ月以上7歳6カ月未満 ※海外渡航の予定がある場合や地域で日本脳炎患者が発生した場合は、状況に応じて3歳未満でも接種可能
1期追加	4歳から5歳に達するまでの時期	
2期	9歳から10歳に達するまで時期	9歳以上13歳未満

なお、平成19年4月1日までに生まれた20歳未満の人で、平成17年度から平成21年度まで国の方針により日本脳炎の予防接種の案内を控えていたことにより、接種回数が4回に満たない方は、日本脳炎の予防接種を無料で受けることができます。

▷接種回数 ▶1期初回…2回▶1期追加…1回▶2期…1回—の計4回

▷実施医療機関 ▶うらべ内科クリニック (☎89-7465) ▶近藤医院 (☎82-3328) ▶後藤医院 (☎82-6690)

※町外の医療機関で接種する場合は、町が発行する「予防接種実施依頼書」を医療機関に持参してください。

▷持参する物 ▶母子健康手帳▶予診票(医療機関にも備え付けてあります)▶予防接種実施依頼書(町外の医療機関で接種する場合のみ)

※予防接種実施依頼書については、町健康福祉課または役場各支所に備え付けの「予防接種実施依頼書交付申請書」に必要事項を記入し、町健康福祉課または役場各支所に持参または郵送(〒028-1392山田町八幡町3-20山田町健康福祉課健康管理係宛て)で提出してください。申請を受理した後、依頼書を発行します。

なお、申請書については町ホームページ (<http://www.town.yamadaiwate.jp/>) の「子育てなんでも情報」からもダウンロードできます。

◆問い合わせ 町健康福祉課健康管理係(☎82-3111内線142、145) へどうぞ。